

IRB番号「2022-GB-130」

研究課題名「後補助化学療法を施行した子宮体癌再発の化学療法再投与奏功と予後予測因子の検討」

1. 研究の対象

西暦2005年1月1日から西暦2019年12月31日までの15年間に当院で子宮体がん手術を受けられた方。

2. 研究の目的・方法

手術後に化学療法を行い、再発した際に化学療法を行う場合、効果が高いのはどのような方かを調べる研究です。

3. 研究期間

承認日 ～ 2023年12月31日

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究に用いる下記の試料・情報につきましては、倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、個人が特定されないように適切に匿名化処理を行った上で取り扱っています。

- ① 臨床所見（年齢、身長、体重、臨床病期、組織型）
- ② 治療（手術日、術式、残病変の有無・箇所、腹水細胞診、補助化学療法（開始・終了日、レジメン、サイクル数）、再発（時期、部位、再発治療）、再発時化学療法（開始・終了日、レジメン、サイクル数、奏功）
- ③ 治療反応性・予後 再発治療後増悪時期、最終受診日、生存・死亡

お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公益財団法人 がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号
研究責任者 婦人科 医員 尾身 牧子
連絡先：電話番号03-3520-0111(代表) FAX番号03-3520-0141

研究責任者：

公益財団法人 がん研究会有明病院
〒135-8550東京都江東区有明三丁目8番31号
研究責任者 婦人科 医員 尾身 牧子
連絡先：電話番号03-3520-0111(代表) FAX番号03-3520-0141